

地域懇談会 意見交換の集計結果

No.	(仮称)小平市第三次環境基本計画において、「取り組みたいこと」や「小平市に取り組んでほしいこと」など、ご意見・ご提案等がございましたら、ご自由にご発言ください。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーに関して。省エネとしてエネルギーの総量削減と再エネ転換が必要。効率的なエネルギー削減に向けた分析として、どこでエネ消費が多いか、どこを削減すると効果的か、といったプロセスが必要ではないか。 ・再エネを使う方では、変動要素が多く需給バランスを取るために蓄電池などの蓄えるための施策が必要。 ・再エネ普及には市民などに興味を持ってもらう必要がある。例えば都が実施しているPV自立型スタンドなど。これをスマホ給電、電動アシスト自転車の給電、お湯を沸かすことなどに使えるようにすると、ありがたさが市民に伝わるのではないか。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンロードを南北に繋ぐ、というのはどこのことか。 ・例えば、西武線の線路を利用するのはどうか。膝丈程度の植物を繋げるなど。 ・農地を守ると出てきたが、もっと大きく取り上げなければならないのではないか。 ・生きもの観察会を企画しているが、講師謝礼を支払いつつに参加者から微々たる金額を徴収しているが持続性が低いので、助成があると大変助かる。 ・昔の生活を聞き取るということもやっている。省エネなどにヒントになるようなことがあると思うので取り入れてはどうか。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・施策Ⅲ、熱中症・蚊媒介感染症に関して、新型コロナについても触れてはどうか。小平市として対策を打ち出していきたい。 ・大沼町など、小中学校の屋上にPVが付いているようだが、校庭の芝生化についてもCO2削減効果や環境教育への効果もあると思うが、どのように考えているか。 ・校庭の芝生化も積極的に進めるのか。あるいは、お金がかかるから無理なのか。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・包括連携協定団体や他自治体との連携とは具体的にどこか。 ・今の計画の資料はどこで見れるのか。また、今後のスケジュールを知りたい。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・（そもそも地球温暖化には懐疑的だが、）PVの設置目標2,000件とは何か根拠があるのか。 ・PVを設置するメリットはあるのか？ライフサイクルCO2まで考慮しているのか。 ・学校は国・都から補助があるので別に良いが、事業者には市単独補助でやるメリットが本当にあるか。環境教育の視点なら、目に見える芝生化の方が良いのではないか。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・下水熱の利用の検討とは何か。メタンなども使うのか。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民版環境配慮指針」の普及拡大については、省エネマインドの醸成が目的。冊子部数の数が足りない。増刷をお願いしたい。また、配布する機会を増やしていただきたい。 ・環境家計簿アプリの利用拡大に向けて、恒常的な普及啓発活動をお願いしたい。また、個人の取組を個人にフィードバックできるようにしたい。 ・下水熱利用、具体には処理水の温熱をHPで利用する方向だと思うが、市には水再生センターが無く、下水も分流式・合流式が混在しているので、あまり意味がないのではないか。 ・「分流式下水道の整備（雨水管きよ整備）」とは、合流式から分流式に変える、という意味か。 ・「打ち水の普及」は、環境学習の項目の方がわかりやすいのではないか。 ・リサイクルの促進に関しては、市で取り組んでいる小型家電の回収は上手いっているように感じる。関連して、子育て用品についても同じように出来るとよいのではないか。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・環境家計簿に関しては、最近ではスマートメーターが普及してきているので、その値をリアルタイムで取り込めると良いのではないか。 ・家庭で使う熱は給湯が多いが、ゴミ焼却場などでの廃熱を回収すれば良いのではないか。

◆地域懇談会年代別参加者数

・10歳代 0人 ・20歳代 0人 ・30歳代 0人 ・40歳代 2人
 ・50歳代 2人 ・60歳代 1人 ・70歳代 3人 ・不明 1人